

## スポーツ事故! あなたの団体は参加者の安全を守れていますか? 指導者となるあなた自身も安全といえますか。

「1日、487件」この数値は、平成25年度のスポーツ安全保険の支払を適用した件数を1日当りに換算した数値です。(スポーツに起因した事故の発生件数ともいえます)

あなたも行っているスポーツ指導の現場では、人身や物損など少なくともこれだけの事故が発生しています。また、本当に残念な事態ですが、そのうち42件は死亡事故なのです。

これまであなたの団体や指導者は、参加者の安全を確保する備えがありましたか?

「保険制度を活用しているから大丈夫!」このように考えた方は要注意です!

- 保険は、事故後の処置費用を負担する制度です。
- 保険が適用されても、死亡や後遺症となる事故など「その人に起きた結果」に対して、いくらお金を支払っても元の状態に戻すことはできないのです。

**解決する方法は・・・ただ一つ。これらの事故を未然に防ぐこと**なのです。

### では、どのように防ぐのか!

- 「失敗(エラー)を予測すること」
  - ☞ 活動する環境下で考えられる悪い事態を想定し、防ぐための対策をする。  
(指導時の適切な声かけや用意する物が明確になる)
- 「事前のメッセージを受け取ること」
  - ☞ 事故が起こる前には危険を知らせる何らかのメッセージが発信されています。それを危険信号として捉える。(声や顔の様子、行動などから危険を察知する)

### ヒューマンエラー防止研修会から学ぶ

- ☑ 危険回避の「好ましいコミュニケーション」・・・仲間と適切に意思の伝達をすること
- ☑ 危険回避の「フォロワーシップ」・・・仲間が互いに補い合う雰囲気をつくるリーダーとは
- ☑ 危険信号を感じ取り、適切な判断と適切な行動ができる・・・みる(観る・診る)こと
- ☑ 失敗に至る過程を知り、参加者やあなたの団体、仲間、あなた自身が安全に活動すること

本研修会に参加することで、あなたは「チーム力を高め、安全な環境をつくるリーダー」となるでしょう。

なお、参加費が無料のため、すぐに定員に達することがあります。お早めの申し込みをお勧めいたします。希望者は、別紙の開催要項を必ずご確認のうえ、別紙の申込用紙をFAXまたはメールにより、宛先まで送信してください。

# 「とどげよう スポーツの力を東北へ！」

平成 27 年度 公益財団法人日本体育協会

総合型地域スポーツクラブ連携支援事業実施要項

(沖縄県総合型地域スポーツクラブ ヒューマンエラー防止研修会)

## — “心”で考える安全・安心—

- 1 目的 : 講義およびディスカッションを通して、心理的アプローチからリスクマネジメントを学ぶことで、安全・安心なクラブ運営に資することを目的とし、「ヒューマンエラー（事故や損害の原因となる人為ミス）」の防止に係る意識の啓発に役立てる。
- 2 主催 : 公益財団法人日本体育協会  
公益財団法人日本体育協会総合型地域スポーツクラブ全国協議会  
(SC 全国ネットワーク)
- 3 主管 : 総合型クラブおきなわネットの会
- 4 支援 : 公益財団法人スポーツ安全協会
  
- 5 対象者 : 県内の総合型地域スポーツクラブ（設立準備中団体を含む）の指導者及び関係者  
県内のスポーツ少年団の指導者及び関係者
- 6 定員 : 100 名（※定員に達し次第、締切となります）
- 7 参加費 : 無料
- 8 日時 : 平成 27 年 8 月 30 日（日）13:00～17:30（受付：12:00～）
- 9 会場 : 沖縄県体協スポーツ会館 会議室（那覇市奥武山町 51-2）  
TEL : 098-857-0017 FAX : 098-857-0085 最寄駅：壺川駅
- 10 日程 : 別紙日程表参照
- 11 申込・問合せ先 : 総合型クラブおきなわネットの会（沖縄県体育協会内）  
TEL : 098-857-0017 FAX : 098-857-0085
- 12 申込方法 : 別紙、申込用紙により平成 27 年 8 月 17 日（月）までに FAX またメールによりお申込ください。  
(申込用紙は沖縄県体育協会ホームページからダウンロードすることも可能です)
  
- 13 その他
  - (1) 創設支援団体、自立支援クラブの本研修会への出席旅費は、スポーツ振興くじ助成事業の経費として計上することはできません。(対象外経費としても計上することはできません。)
  - (2) 本事業を公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者の資格更新のための義務研修とする(全プログラムに参加することを条件とする)。  
ただし、水泳、サッカー、テニス、バドミントン、剣道、山岳、空手道、バウンドテニス、エアロビック(上級コーチ)、スクーバ・ダイビング、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、プロゴルフ(教師・上級教師)、プロテニス、職業スキーマの資格者については、別に定められた条件を満たさなければ資格を更新することはできない。テニスの指導者は、2 ポイントの実績とする。
  - (3) 本研修会実施に際し取得した個人情報、日本体育協会及び実施団体が研修会実施に関する連絡の際に利用し、これ以外の目的に個人情報を利用する場合は、事前にその旨明示し、了解を得るものとします。

**フェアプレイで日本を元気に！ ～あくしゅ、あいさつ、ありがとう～**

目指せ 100 万人のフェアプレイ宣言！WEBで好評受付中！

<http://www.japan-sports.or.jp/fair/>

公益財団法人 日本体育協会